

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート				作成日	平成28年	6月	3日				
事務事業名	一般管理事務費				事業類型	事務の推進							
担当部課G等	上下水道部 下水道課		業務グループ		記入者氏名	猪野 嘉彦							
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第2章 安全で快適な住みよいまちづくり				□ 実施計画対象事業						
	施策名		10 適正に生活排水を処理する										
	基本事業名		1 生活排水処理施設の整備										
予算科目	農業集落排水整備事業特別会計	款	01	項	01	目	01	事業名	一般管理事務費	根拠法令	那珂市農業集落排水整備事業分担金に関する条例、那珂市農業集落排水整備事業分担金		
事業期間	□ 単年度のみ				■ 単年度繰返 (開始年度 S63 年度～)			□ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)					
事業概要													
【全体概要】 農業集落排水事業を行うために必要な料金等の賦課徴収、地方債の借入及び償還、消費税の納付、予算の管理・運営など、特別会計の財務・経理に関する事務全般を行う。						【業務内容】 ・分担金、使用料の賦課徴収 ・地方債の借入、償還 ・消費税の納付							
1 現状把握の部(DOシート)													
(1) 事務事業の目的と効果・指標等の推移													
						単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)		
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等						④対象指標(対象の大きさを表す指標)							
整備区域内の受益者、供用開始区域内の利用者						調定件数(受益者分担金)	件	1301.	992.	468.	258.	158.	
						調定件数(使用料)	件	10696.	11272.	10740.	10912.	10951.	
②手段(具体的な事務事業のやり方)						⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)							
分担金については、6月に納入通知書を発送し、納期内に納付がない場合は督促状・催告書により通知した後、臨戸訪問を行って徴収する。 使用料については、井戸水使用分は分担金と同様の処理を行う。水道水使用分は水道課と合同徴収を行うなどして対応する。						調定額(受益者分担金)	千円	40993.	27248.	13773.	7612.	4648.	
						調定額(使用料)	千円	71211.	75946.	71958.	73112.	73375.	
								0.	0.	0.	0.	0.	
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)						⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)							
農業集落排水への接続により生活環境の改善・地域の水質保全を図るとともに、適切に使用料を賦課・徴収することにより、安定的な運営を図る。						収納率(受益者分担金)	%	84.	79.43	80.	81.	82.	
						収納率(使用料)	%	97.42	97.64	97.8	98.	98.2	
						経費回収率(使用料/汚水処理費(公費分を除く))	%	59.8	62.8	63.5	64.	64.5	
		0.	0.	0.	0.	0.							
(2) 投入量の推移													
		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費					
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0	0					
	事業費計(A)	千円	3,671	3,110	4,528	6,410	6,365	0					
人件費	正規職員	千円	9,900	1,80人	10,320	1,65人	10,350	2,20人	10,350	2,20人			
	正規外職員	千円	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人			
	人件費計(B)	千円	9,900	10,320	10,350	10,350	10,350						
投入量(A)+(B)		千円	13,571	13,430	14,878	16,760	16,715						
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等													
①事業を始めたきっかけ		農業集落排水事業を行うにあたり、施設整備に充てる受益者負担金及び維持管理に充てる下水道使用料の賦課徴収、地方債の借入などを行い、事業の安定的な運営を図る。											
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどうか変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		整備区域の拡大にともなって、高齢化や後継者不足・生活困窮などを理由とする納付困難者が増加傾向にあり、収納率の向上を図る上で、適正な賦課徴収が求められている。											
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		議会関係者等から、事業費の確保及び受益者の公平性のため、滞納額の削減に努めるよう意見がある。											

(4) 前回(平成25年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み																	
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持 	(前回評価結果を踏まえた見直し内容) <p>滞納状況を把握し、一部納付や納付誓約書を提出させる等して債権の保全を図っている。また、分納の約束が守れない滞納者には速やかに連絡するなど、計画的な徴収に努めている。</p>															
		(予算への反映) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"><input type="checkbox"/> 削減 (事業費)</td> <td style="width: 10%; border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td> <td style="width: 30%;">千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(人件費)</td> <td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 増加 (事業費)</td> <td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(人件費)</td> <td style="border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><input checked="" type="checkbox"/> 反映なし</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 削減 (事業費)	0	千円	(人件費)	0	千円	<input type="checkbox"/> 増加 (事業費)	0	千円	(人件費)	0	千円	<input checked="" type="checkbox"/> 反映なし		
<input type="checkbox"/> 削減 (事業費)	0	千円															
(人件費)	0	千円															
<input type="checkbox"/> 増加 (事業費)	0	千円															
(人件費)	0	千円															
<input checked="" type="checkbox"/> 反映なし																	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではないか？ ●市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 農業集落排水事業の運営主体について、現時点では市以外の民間事業者や広域で直ちに移行することが困難であることを考慮すれば、受益者分担金・使用料の賦課徴収や、予算管理・運営等の事務を市が行うことは妥当であると思われる。
有効性 評価	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <input type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 不明水対策や未接続者の接続勧奨を進める一方で、整備区域の拡大に伴い利用者が増加しているほか、高齢化等により生活困窮を理由に納付困難となっている利用者が増加する傾向にあり、収納率の低下が懸念される状況である。引き続き、接続率の向上に向けた取組を行うほか、定期的な納付状況を把握し、収納率の維持に努める必要がある。
評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 公共下水道事業と一体的に運営しているものの、別会計で経理する必要があるため、統廃合及び休止の余地はない。
効率性 評価	④ 事業費や人件費の削減余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できますか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 事業費は25年度に公共下水道事業と負担金・分担金賦課徴収システムの統合を、人件費は20年度に公共下水道事業と組織の統合を行うなど効率化に努めており、大幅な削減余地はない。
公平性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない 汚水処理に要する経費をすべて使用料で賄うことはできないものの、使用料を汚水処理費(公費負担分を除く)で除した経費回収率は、当市の農業集落排水の状況と類似した他市町村の平均値以上であることから、直ちに受益者負担の割合が低いとは言えない。

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 見直し(改革・改善) → { <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 } <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)	※担当課長、グループ長、担当者が記載																					
改革・改善の具体的な内容(改革案・実行計画) 不明水対策や未接続者の接続勧奨を進め、接続率の向上に向けた取組を今後も実施する。また、定期的に納付状況を把握し、収納率の維持に努める。	改革・改善による期待成果																					
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持	X	X	X	低下	X	X	X
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持	X	X	X																		
	低下	X	X	X																		
(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持) 改革・改善の具体的な内容(1次評価者と同じの場合も記入) 不明水対策や未接続者の接続勧奨を進め、接続率の向上に向けた取り組みを今後も実施する。また、定期的に納付状況を把握し、収納率の維持に努める。																						
(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																						
(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																						

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート				作成日	平成28年	6月	3日			
事務事業名	公営企業会計適用推進事業				事業類型	総務事務						
担当部課G等	上下水道部 下水道課		業務グループ		記入者氏名	猪野 嘉彦						
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第2章 安全で快適な住みよいまちづくり				<input type="checkbox"/> 実施計画対象事業					
	施策名		10 適正に生活排水を処理する									
	基本事業名		2 生活排水処理施設の維持管理									
予算科目	農業集落排水整備事業特別会計	款	01	項	01	目	01	事業名	公営企業会計適用推進事業	根拠法令	地方公営企業法	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度～)				<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(H27年度～H30年度)			
事業概要												
【全体概要】						【業務内容】						
公共下水道事業・農業集落排水事業を引き続き計画的・安定的に運営していく必要があることから、平成32年度会計から地方公営企業法を全部適用することとし、移行のための準備を進めている。						<ul style="list-style-type: none"> ・移行方針の決定 ・固定資産評価及び台帳作成 ・移行事務手続き ・システム構築 ・法適用後の経営計画の策定 等 						
1 現状把握の部(DOシート)												
(1) 事務事業の目的と効果・指標等の推移												
						単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等						④対象指標(対象の大きさを表す指標)						
公共下水道事業を行うために必要な資産(管渠・処理場等)						主な資産(管渠延長)	km	127.	133.	136.	140.	143.
						主な資産(処理場)	箇所	6.	6.	6.	6.	6.
②手段(具体的な事務事業のやり方)						⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)						
<ul style="list-style-type: none"> ・移行方針の決定 ・固定資産評価及び台帳作成 ・移行事務手続き ・システム構築 ・法適用後の経営計画の策定 等 						基本方針の決定	%	0.	100.	0.	0.	0.
						固定資産評価	%	0.	0.	100.	0.	0.
						システム構築	%	0.	0.	0.	30.	70.
						手続(条例改正等)	%	0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)						⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)						
資産評価・システム構築・諸手続き等の事前準備を行い、平成32年度会計から地方公営企業法全部適用に円滑に移行する。また、法適化後も計画的・安定的に運営していくため、法適化の作業により資産・債務状況を適切に把握する。						基本方針の決定状況	%	0.	100.	100.	100.	100.
						固定資産評価状況	%	0.	0.	100.	100.	100.
						システム構築状況	%	0.	0.	0.	30.	100.
						手続(条例改正等)状況	%	0.	0.	0.	0.	0.
(2) 投入量の推移												
		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費				
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	1,600	4,900	12,000	13,000	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	0	31	275	2,069	2,069	0				
事業費計(A)		千円	0	1,631	5,175	14,069	15,069	0				
人件費	正規職員	千円	0	0.00人	840	0.15人	3,305	0.65人	3,305	0.65人	3,305	0.65人
	正規外職員	千円	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人
	人件費計(B)	千円	0	840	3,305	3,305	3,305	3,305				
投入量(A)+(B)		千円	0	2,471	8,480	17,374	18,374					
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等												
①事業を始めたきっかけ			平成27年1月の総務大臣通知により、平成27年度から31年度までの5年間を集中取組期間として、地方公営企業法の適用への移行について、農業集落排水事業もできる限り移行することが要請されたことによる。									
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)			県内では人口3万人未満の市町村においても移行を検討するなど、多くの市町村において移行に向けた作業を進めている。									
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)			公共下水道事業及び農業集落排水事業の計画的・安定的な運営を求める意見がある。									

(4) 前回()の評価結果に対する改革・改善の取り組み														
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持 	(前回評価結果を踏まえた見直し内容) (平成27年度から開始した事業のため今回が初回の評価である) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">(予算への反映)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 削減 (事業費)</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(人件費)</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 増加 (事業費)</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(人件費)</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><input checked="" type="checkbox"/> 反映なし</td> </tr> </table>	(予算への反映)		<input type="checkbox"/> 削減 (事業費)	0 千円	(人件費)	0 千円	<input type="checkbox"/> 増加 (事業費)	0 千円	(人件費)	0 千円	<input checked="" type="checkbox"/> 反映なし	
(予算への反映)														
<input type="checkbox"/> 削減 (事業費)	0 千円													
(人件費)	0 千円													
<input type="checkbox"/> 増加 (事業費)	0 千円													
(人件費)	0 千円													
<input checked="" type="checkbox"/> 反映なし														

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 <ul style="list-style-type: none"> ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？ 	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 農業集落排水事業の運営主体について、現時点では市以外の民間事業者や広域で直ちに移行することが困難であることを考慮すれば、固定資産評価や台帳作成などの業務を委託するとしても、基本的には事務を市が行うことは妥当であると思われる。
有効性 評価	② 成果の向上余地 <ul style="list-style-type: none"> ●当初の見直しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありますか？ 	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <input type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 平成32年度会計から地方公営企業法全部適用に円滑に移行するための資産評価・システム構築・諸手続き等の事前準備を行うと同時に、資産・債務状況を適切に把握することにより、法適化後も計画的・安定的に運営していくことをねらいとしており、これ以上の成果の控除余地は限定的である。
評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 <ul style="list-style-type: none"> ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？ 	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 公共下水道事業と一体的に作業を進めているものの、別会計で経理する必要があるため、統廃合及び休廃止の余地はない。
効率性 評価	④ 事業費や人件費の削減余地 <ul style="list-style-type: none"> ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できますか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？ 	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 固定資産評価や台帳作成などの業務を委託にて実施しており、事業費の大幅な削減余地はないと思われる。また、公共下水道事業と一体的に作業を進めているため、人件費についても大幅な削減余地はない。
公平性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 <ul style="list-style-type: none"> ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求めない事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない 今後も継続して計画的・安定的に運営を行うための会計方式の変更であることを考慮すれば、現在の使用料に加えて、使用者からの追加負担を求める事業ではない。なお、作業に要した経費の一部に地方債を充当し、世代間の公平化(平準化)を図ることとしている。

3 計画の部(PLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載

<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 見直し(改革・改善)	<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

改革・改善の具体的な内容(改革案・実行計画)

平成32年度会計から地方公営企業法全部適用に円滑に移行するための資産評価・システム構築・諸手続き等の事前準備を進める。また、資産・債務状況を適切に把握し、法適化後も計画的・安定的に運営していくことができるよう、経営計画の策定のための準備をあわせて行う。

改革・改善による期待成果

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	×
	低下	×	×	×

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載

終了 廃止 休止 統廃合 継続 (見直し 現状維持)

改革・改善の具体的な内容(1次評価者と同じの場合も記入)

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))

終了 廃止 休止 統廃合 継続 (見直し 現状維持)

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)

終了 廃止 休止 統廃合 継続 (見直し 現状維持)

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート				作成日	平成27年	5月	19日		
事務事業名	農業集落排水処理施設維持管理費				事業類型	施設の運営、維持管理					
担当部課G等	上下水道部 下水道課		工務・管理G		記入者氏名	安齋 伸夫					
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第2章 安全で快適な住みよいまちづくり				■ 実施計画対象事業				
	施策名		10 適正に生活排水を処理する								
	基本事業名		2 生活排水処理施設の維持管理								
予算科目	農業集落排水整備事業特別会計	款	01	項	01	目	02	事業名	農業集落排水処理施設維持管理費	根拠法令	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ				<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～)			<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)			
事業概要											
【全体概要】 農業集落排水処理区域(汚水処理区域)6地区(戸崎、西木倉、門部、神崎額田、戸多北部、鴻巣)の施設の維持管理を行う。					【業務内容】 ①処理施設の維持管理 ②管路、マンホールポンプ及び中継ポンプ場の管理 ③排水設備接続の宅内検査等						
1 現状把握の部(DOシート)											
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移											
						単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (計画)	30年度 (計画)
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等				④対象指標(対象の大きさを表す指標)							
汚水処理施設(公共枙～汚水管～処理場)				点検箇所数(処理場、中継ポンプ、コンポスト施設)		箇所	145.	148.	153.	153.	153.
							0.	0.	0.	0.	
②手段(具体的な事務事業のやり方)				⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)							
農業集落排水処理場施設の維持管理(汚泥の引抜、機器の修理、場内除草、水質検査、修繕)、農業集落排水管路等施設の維持管理(管路、マンホール、中継ポンプ)				点検回数(区域箇所)×管理日数		回	2304.	2340.	2400.	2400.	2400.
				水質検査		回	114.	114.	114.	114.	114.
							0.	0.	0.	0.	
							0.	0.	0.	0.	
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)				⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)							
処理施設を適切に維持管理することで、施設の故障等を防止する。				施設故障件数		件	35.	40.	40.	40.	40.
				水洗化率		%	81.4	82.58	88.	90.	92.
							0.	0.	0.	0.	
							0.	0.	0.	0.	
(2)投入量の推移											
		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費			
事業費	財源	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	内訳	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	90,838	92,433	110,334	119,768	122,220	0		
事業費計(A)		千円	90,838	92,433	110,334	119,768	122,220	0			
人員費	正規職員	千円	7,150	1.30人	4,690	1.10人	8,140	1.80人	8,140	1.80人	
	正規外職員	千円	1,770	0.30人	1,770	0.30人	1,770	0.30人	1,770	0.30人	
	人員費計(B)	千円	8,920	6,460	9,910	9,910	9,910				
投入量(A)+(B)		千円	99,758	98,893	120,244	129,678	132,130				
(3)事務事業の環境変化・市民意見等											
①事業を始めたきっかけ			農業集落排水処理施設の供用開始。								
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)			事業進捗に伴う施設の増により、維持管理業務が増える傾向にある。								
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)			特になし								

(4) 前回(平成25年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み										
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価)	(前回評価結果を踏まえた見直し内容)								
	<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持	各処理場において、修繕の優先箇所を精査し、修繕を行っている。								
		(予算への反映)								
		<input type="checkbox"/> 削減(事業費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 50px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr><tr><td style="text-align: center;">(人件費)</td><td>0 千円</td></tr></table> <input type="checkbox"/> 増加(事業費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 50px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr><tr><td style="text-align: center;">(人件費)</td><td>0 千円</td></tr></table> <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし	0	千円	(人件費)	0 千円	0	千円	(人件費)	0 千円
0	千円									
(人件費)	0 千円									
0	千円									
(人件費)	0 千円									

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 厚生労働省通達により、市町村が維持管理を行うことになっており妥当である。
有効性 評価	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <input type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 修繕箇所を精査し、修繕等を行っているため、余地がない。
評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 農業集落排水は処理場の維持管理、修繕等も行っているため、公共下水道とは管理内容が異なり廃止、休止はもちろん統廃合の余地はない。
効率性 評価	④ 事業費や人件費の削除余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 事業費、人件費を削減した場合、施設の修繕、運転等の維持管理が困難になる。
公平性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない 維持管理費は、利用者の使用料で賄われており、適正である。

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 見直し(改革・改善) → { <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 } <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)																						
改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)	改革・改善による期待成果																					
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	×																		
	低下		×	×																		
(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持) 改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じの場合も記入)																						
(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																						
(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																						

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート				作成日	平成28年	5月	19日		
事務事業名	農業集落排水整備事業				事業類型	委託・補償・工事					
担当部課G等	上下水道部 下水道課		工務・管理G		記入者氏名	安齋 伸夫					
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第2章 安全で快適な住みよいまちづくり				■ 実施計画対象事業				
	施策名		10 適正に生活排水を処理する								
	基本事業名		1 生活排水処理施設の整備								
予算科目	農業集落排水整備事業特別会計	款	02	項	01	目	01	事業名	農業集落排水整備事業	根拠法令	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～)				<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H22年度～H31年度)				
事業概要											
【全体概要】 農村区域における河川・水路等の公共用水域の水質改善と生活環境(衛生面)の向上のため農業集落排水の整備を行う。						【業務内容】 汚水を処理する施設の整備を行う。					

1 現状把握の部(DOシート)

(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)					
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	④対象指標(対象の大きさを表す指標)											
鴻巣地区・酒出地区の農業集落排水事業区域内の市民	鴻巣地区計画人口	人	2700	2700	2700	2700	2700					
	酒出地区計画人口	人	1070	1070	1070	1070	1070					
②手段(具体的な事務事業のやり方)	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)											
・鴻巣地区集落排水管路施設工事の実施 ・鴻巣地区集落排水実施設計委託の実施 ・酒出地区集落排水管路施設工事の実施 ・酒出地区集落排水実施設計委託の実施	鴻巣地区管路整備延長	m	3336.7	2254.8	0	0	0					
	鴻巣地区供用開始人口	人	1620	2100	2700	2700	2700					
	酒出地区管路整備延長	m	0	3291	3612	3551.6	2804.4					
	酒出地区供用開始人口	人	0	0	0	0	0					
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)	⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)											
生活環境の向上と、生活排水の農業用排水路に侵入することを防止することで周辺公共水域の環境向上。	鴻巣地区区域内普及率	%	60	77.77	100	100	100					
	酒出地区区域内普及率	%	0	21.26	44.56	67.49	85.59					
			0	0	0	0	0					
			0	0	0	0	0					
(2)投入量の推移	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費					
事業内 費 財 源 地 方 債 券 一 般 財 源 事 業 費 計(A)	国庫支出金	千円	129,850	150,000	150,000	225,000	275,000	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	184,900	321,600	297,900	317,700	363,700	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	22,797	18,563	29,530	35,600	29,600	0				
事業費計(A)	千円	337,547	490,163	477,430	578,300	668,300	0					
人 件 費	正規職員	千円	4,100	0.90人	4,340	0.80人	5,540	1.10人	5,540	1.10人	5,540	1.10人
	正規外職員	千円	1,770	0.10人	1,770	0.10人	1,770	0.10人	1,770	0.10人	1,770	0.10人
	人件費計(B)	千円	5,870	6,110	7,310	7,310	7,310	7,310				
投入量(A)+(B)	千円	343,417	496,273	484,740	585,610	675,610						
(3)事務事業の環境変化・市民意見等												
①事業を始めたきっかけ	公共水域(農業用水路、排水路、溜池等)の水質悪化及び生活環境の改善の要望が強かったこと。											
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等)はどのように変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)	生活環境の向上等に関心が強まり、また公共用水域の水質保全に対する意識も高まってきた。											
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)	要望・請願等による、早期事業化、早期完成を望む声が多い。											

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート		作成日	平成28年	4月	28日			
事務事業名	水道料金賦課徴収事務			事業類型	事務の推進					
担当部課G等	上下水道部 水道課	総務グループ	記入者氏名	秋山 洋一						
総合計画体系	施策の大綱(施策名)	第2章 安全で快適な住みよいまちづくり					□ 実施計画対象事業			
	施策名	9 安定的に水道水を供給する								
	基本事業名	1 水道水の安定供給								
予算科目	款	項	目	事業名	根拠法令	水道法				
事業期間	□ 単年度のみ		■ 単年度繰返 (開始年度 S49 年度～)			□ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)				
事業概要										
【全体概要】 水道の開閉栓や水道使用量の検針の他、水道料金に関する業務全般。				【業務内容】 水道料金に関する賦課及び徴収業務 開栓業務、閉栓及び清算業務、使用量検針業務、 納付書発行業務、口座振替業務、 収納管理業務(消込・還付・充当)、 未収金回収業務(給水停止含)他						
1 現状把握の部(DOシート)										
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移				単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (計画)	30年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等				④対象指標(対象の大きさを表す指標)						
水道利用世帯				水道利用世帯数	世帯	20439	20706	20700	20600	20500
				水道普及率	%	98.52	98.54	98.56	98.57	98.59
②手段(具体的な事務事業のやり方)				⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)						
水道開閉栓、2ヶ月毎に使用水量検針を行い水道料金の賦課徴収を行う。納期限内に納付が無い者には、未収金回収を行い納付指導、給水停止を行う。				使用水量により算出された水道料金	百万円	1025.47	1067.06	1060	1050	1040
				開閉栓件数	件	3594	4027	3900	3800	3700
				未収金回収訪問件数	件	1892	1731	1700	1675	1650
				給水停止件数	件	134	148	150	155	160
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)				⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)						
水道料金の期間内納付の促進を行うことにより、安定した収入を得、安全な水の安定供給を行う。				水道料金収納率	%	96.02	96.04	96.06	96.08	96.1
						0	0	0	0	0
						0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0			
(2)投入量の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費		
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0	0	0		
	事業費計(A)	千円	26,302	32,850	51,122	51,122	51,122	0		
人件費	正規職員	千円	11,000	2,000	11,390	2,000	11,390	2,000	11,390	2,000
	正規外職員	千円	7,899	5,000	6,274	4,000	4,649	4,000	4,649	4,000
	人件費計(B)	千円	18,899	17,664	16,039	16,039	16,039	16,039		
	投入量(A)+(B)	千円	45,201	50,514	67,161	67,161	67,161			
(3)事務事業の環境変化・市民意見等										
①事業を始めたきっかけ		水道事業を開始したことに伴い、水道料金を徴収することとなったため。								
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		現在の社会情勢の影響により、水道料金の納期限内に納付できない者が増加している。								
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		隣接市町村と比較し、水道料金が高いとの意見がある。								

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート			作成日	平成28年	5月	18日
事務事業名	浄水関連施設管理事業				事業類型	施設の維持管理		
担当部課G等	上下水道部 水道課	工務・管理グループ	記入者氏名	矢崎 忠				
総合計画体系	施策の大綱(施策名)	第2章 安全で快適な住みよいまちづくり						□ 実施計画 対象事業
	施策名	9 安定的に水道水を供給する						
	基本事業名	1 水道水の安定供給						
予算科目	款	項	目	事業名	根拠法令			
事業期間	□ 単年度のみ		■ 単年度繰返 (開始年度 S49 年度～)			□ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)		
事業概要								
【全体概要】 浄水場施設において安全な水をつくり、安定した水の供給ができるよう施設の維持管理を行う。				【業務内容】 施設の点検・清掃・修繕等				

1 現状把握の部(DOシート)

(1) 事務事業の目的と効果・指標等の推移		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (計画)	30年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	④対象指標(対象の大きさを表す指標)							
浄配水施設	関連施設の数	箇所	10.	10.	10.	10.	10.	
			0.	0.	0.	0.	0.	
②手段(具体的な事務事業のやり方)	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)							
施設の点検・清掃・修繕の実施	定期点検清掃業務数	件	23.	23.	23.	23.	23.	
	修繕業務件数	件	42.	28.	28.	28.	28.	
			0.	0.	0.	0.	0.	
			0.	0.	0.	0.	0.	
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)	⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)							
施設が正常に稼働するように維持管理を行い、安全な水を安定して供給することにより、快適な生活をしてもらう。	浄水施設が要因となる断水等の件数	件	0.	0.	0.	0.	0.	
	水道普及率	%	98.52	98.54	98.56	98.57	98.59	
			0.	0.	0.	0.	0.	
			0.	0.	0.	0.	0.	
(2) 投入量の推移	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	0	
	その他	千円	104,517	116,901	162,683	131,000	131,000	
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	
	事業費計(A)	千円	104,517	116,901	162,683	131,000	131,000	
人件費	正規職員	千円	12,150	2.50人	10,898	2.00人	10,898	2.00人
	正規外職員	千円	8,640	4.00人	4,320	2.00人	0	0.00人
	人件費計(B)	千円	20,790	15,218	10,898	10,898	10,898	
投入量(A)+(B)	千円	125,307	132,119	173,581	141,898	141,898		
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等								
①事業を始めたきっかけ	取水場及び浄水場の施設が建設され稼働するに伴い、安定供給のための施設管理の業務が開始された。							
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)	全体的に施設の老朽化が進んでいる。							
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)	安心安全な水道水の供給が求められている。							

(4) 前回(平成26年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み										
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持	(前回評価結果を踏まえた見直し内容) 突発的な事故に対して迅速で広範囲の対応ができるよう危機管理マニュアルの整備を行った。 (予算への反映) <input type="checkbox"/> 削減(事業費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td style="width: 40px; text-align: center;">千円</td></tr><tr><td style="text-align: center;">(人件費)</td><td style="text-align: center;">0</td></tr></table> <input type="checkbox"/> 増加(事業費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td style="width: 40px; text-align: center;">千円</td></tr><tr><td style="text-align: center;">(人件費)</td><td style="text-align: center;">0</td></tr></table> <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし	0	千円	(人件費)	0	0	千円	(人件費)	0
0	千円									
(人件費)	0									
0	千円									
(人件費)	0									

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 水道事業は、水道法により市町村による経営が原則なため。
有効性 評価	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <input type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 施設の老朽化を改善することにより、成果が低下することはない。
評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 類似事業はない。 安全で安心した水の供給をするためには廃止・休止はできない。
効率性 評価	④ 事業費や人件費の削除余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 浄水場内水道施設の老朽化が進んでいる為、安全で安定した水の供給をおこなうには事業費削減の余地はない。
公平性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない 水道事業は、水道使用料金収入により運営されており水道使用料金に基づいた負担となっていることから適切である。

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し(改革・改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)	※担当課長、グループ長、担当者が記載																					
<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善																						
改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)	改革・改善による期待成果 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持)	※担当部長が記載
改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じの場合も記入)	

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)	
(空白欄)	

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)	
(空白欄)	

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート		作成日	平成28年	5月	18日			
事務事業名	配水管網整備事業			事業類型	施設の整備改修					
担当部課G等	上下水道部 水道課	工務・管理グループ	記入者氏名	矢崎 忠						
総合計画体系	施策の大綱(施策名)	第2章 安全で快適な住みよいまちづくり					□ 実施計画対象事業			
	施策名	9 安定的に水道水を供給する								
	基本事業名	1 水道水の安定供給								
予算科目	款	項	目	事業名	根拠法令					
事業期間	□ 単年度のみ			■ 単年度繰返 (開始年度 S49 年度～)		□ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)				
事業概要										
【全体概要】 水道水の安定供給を図るために配水管の整備を行う。				【業務内容】 老朽化した配水管の更新。 効率的に水を供給するために新たな配水管網を整備する。						
1 現状把握の部(DOシート)										
(1) 事務事業の目的と効果・指標等の推移										
		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (計画)	30年度 (計画)			
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		④対象指標(対象の大きさを表す指標)								
配水管		配水管総延長	m	465178	466717	472287	477787	483287		
		石綿管残延長	m	11457	8219	5619	3119	619		
②手段(具体的な事務事業のやり方)		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)								
新設管布設及び老朽管の更新の実施		新設管布設延長	m	1863	1263	2970	3000	3000		
				0	0	0	0	0		
				0	0	0	0	0		
				0	0	0	0	0		
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)		⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)								
配水管網を整備し、安全な水を安定供給することにより快適な生活をしてもらう。		配水管網整備計画の進捗率(新設管)	%	51.9	53.2	56.4	58.9	61.1		
		配水管網整備計画の進捗率(石綿管更新)	%	84.7	89	92.5	95.8	99.2		
		水道普及率	%	98.52	98.54	98.56	98.57	98.59		
		公道上の漏水事故件数	件	27	31	32	32	32		
(2) 投入量の推移										
		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費		
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0	0	0		
	事業費計(A)	千円	106,412	169,503	232,579	210,000	210,000	0		
人件費	正規職員	千円	6,760	1,20人	18,500	3,00人	18,500	3,00人	18,500	3,00人
	正規外職員	千円	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人
	人件費計(B)	千円	6,760	18,500	18,500	18,500	18,500			
投入量(A)+(B)		千円	113,172	188,003	251,079	228,500	228,500			
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等										
①事業を始めたきっかけ		事業当初に整備された配水管の維持管理の問題解消及び給水増に対応するため配水管網整備が必要となったため。								
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		配水管の整備に加え管の耐震化及び老朽管の更新が必要となっている。								
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		石綿管及び老朽管の整備更新に関する問い合わせがある。								

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート		作成日	平成28年	5月	11日					
事務事業名	浄水場等更新事業			事業類型	施設の整備改修							
担当部課G等	上下水道部 水道課	工務・管理グループ	記入者氏名	矢崎 忠								
総合計画体系	施策の大綱(施策名)	第2章 安全で快適な住みよいまちづくり					□ 実施計画対象事業					
	施策名	9 安定的に水道水を供給する										
	基本事業名	1 水道水の安定供給										
予算科目	款	項	目	事業名	根拠法令							
事業期間	□ 単年度のみ		□ 単年度繰返 (開始年度 年度～)		■ 期間限定複数年度 (H25 年度 ～ H34 年度)							
事業概要												
【全体概要】 久慈川水系の瓜連浄水場・木崎浄水場は、耐用年数が過ぎ老朽化が進み施設機能が低下している。そのため瓜連浄水場と木崎浄水場の統合を行い、施設の維持管理を一元化し安定した浄水場機能を確保するため更新を行う。				【業務内容】 現施設の一部改修と新しい施設の整備								
1 現状把握の部(DOシート)												
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移												
						単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (計画)	30年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		④対象指標(対象の大きさを表す指標)										
更新対象の浄水場		更新対象の浄水場数		箇所	2.	2.	2.	2.	2.	2.		
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
②手段(具体的な事務事業のやり方)		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)										
現施設の一部改修と新しい施設の整備		整備実施の施設数		箇所	0.	1.	1.	1.	1.	1.		
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)		⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)										
施設の安定した稼働が確保され、安全な水道水を供給できる。		事業進捗率		%	0.7	10.2	16.2	29.7	41.3			
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
					0.	0.	0.	0.	0.	0.		
(2)投入量の推移												
		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費				
事業費	財源	千円	0	23,413	0	0	0	42,346				
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	250,000	200,000	500,000	450,000	3,140,000				
	その他	千円	33,000	110,427	87,700	154,900	114,900	1,541,354				
事業費計(A)	千円	33,000	462,240	287,700	654,900	564,900	4,844,000					
人件費	正規職員	千円	6,720	10,898	10,898	10,898	10,898	2,000人				
	正規外職員	千円	0	0	0	0	0	0.00人				
	人件費計(B)	千円	6,720	10,898	10,898	10,898	10,898					
投入量(A)+(B)		千円	39,720	473,138	298,598	665,798	575,798					
(3)事務事業の環境変化・市民意見等												
①事業を始めたきっかけ		瓜連浄水場・木崎浄水場は、耐用年数が過ぎ老朽化が進み施設機能が低下している。今回の浄水場更新事業において統合を行い、施設の維持管理を一元化し安定した浄水場機能を確保するために事業が開始された。										
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		事業を開始して間もないため目立った変化はないが、年ごとに維持管理が難しくなっている。										
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		老朽化した施設の改修・改善が求められている。										

(4) 前回(平成26年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み																																		
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価)	(予算への反映)																																
	(前回評価結果を踏まえた見直し内容)																																	
	<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 削減(事業費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td></tr><tr><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td></td><td></td></tr></table> 千円 (人件費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td></tr><tr><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td></td><td></td></tr></table> 千円 <input type="checkbox"/> 増加(事業費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td></tr><tr><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td></td><td></td></tr></table> 千円 (人件費) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black; text-align: center;">0</td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td><td style="width: 40px; height: 20px; border: 1px dashed black;"></td></tr><tr><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td></td><td></td></tr></table> 千円 <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし		0				0				0				0				0				0				0				0		
	0																																	
	0																																	
	0																																	
	0																																	
	0																																	
	0																																	
	0																																	
	0																																	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 水道事業は、水道法により市町村による経営が原則なため。
有効性 評価	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <input type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 更新事業が順調に推進できることによって安定した施設の稼働が確保される為、事業成果が低下することはない。
公平性 評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 類似事業はない。 安全で安心した水の供給をするためには廃止や休止はできない。
効率性 評価	④ 事業費や人件費の削除余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 当初の計画時点から事業費の縮小に取り組んでおり、現時点での事業費削減の余地はない。現施設の維持管理と更新事業を同時に進めなくてはならないため、人件費の削減はできない。
公平性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない 水道事業は、水道使用料金収入により運営されており浄水場更新事業についても水道料金収入による負担によって行われているため適切である。

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性)	※担当課長、グループ長、担当者が記載																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 見直し(改革・改善) → { <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 } <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)																						
改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)	改革・改善による期待成果 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持			×																		
	低下			×																		
(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持) 改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じの場合も記入)																						
(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																						
(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																						

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート			作成日	平成28年	5月	17日
事務事業名	会計事務費				事業類型	総務事務	点検日	年
担当部課G等	会計課	出納G	記入者氏名	高 啓子				
総合計画体系	施策の大綱(施策名)	第6章 行財政運営の効率化による自立したまちづくり						□ 実施計画対象事業
	施策名	2 健全な財政運営を行う						
	基本事業名	2 健全な財政運営の確立						
予算科目	一般会計	款	項	目	事業名	根拠法令	地方自治法	
		02	01	04	会計事務費			
事業期間	□ 単年度のみ		■ 単年度繰返 (開始年度 年度～)			□ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)		
事業概要								
【全体概要】 適正な会計事務の執行 公金の管理と運営					【業務内容】 ・各課の収入、支出に伴う伝票を審査・処理・現金・財産の記録・管理 ・共通物品の注文集計及び発注			

1 現状把握の部(DOシート)

(1) 事務事業の目的と効果・指標等の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	④対象指標(対象の大きさを表す指標)							
公金全体	収入・支出件数	件	639000	687970	688000	688000	688000	
			0	0	0	0	0	
②手段(具体的な事務事業のやり方)	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)							
各課の収入と支払いに伴う伝票の審査及び決算事務、各課の共通物品の注文集計並びに発注業務	収入件数	件	607000	654464	655000	655000	655000	
	支出件数	件	32000	33506	33000	33000	33000	
	審査件数	件	639000	687970	688000	688000	688000	
			0	0	0	0	0	
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)	⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)							
正確で迅速かつ効率的に収入及び支出を行うことにより公金の適正な管理がなされ、市民の市政に対する信頼と安心感が得られる。	一人当たりの審査件数	件/人	127800	137594	137600	137600	137600	
	一人当たりの出納処理件数	件/人	127800	137594	137600	137600	137600	
	行政サービスに対する市民満足度	%	53	56.4	57	57	57	
			0	0	0	0	0	
(2) 投入量の推移	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費	
事業内費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0	0	
	事業費計(A)	千円	5,594	4,009	3,588	3,644	3,587	0
人件費	正規職員	千円	26,600	30,400	30,400	30,400	30,400	5.00人
	正規外職員	千円	0	0	0	0	0	2.00人
	人件費計(B)	千円	26,600	30,400	30,400	30,400	30,400	
	投入量(A)+(B)	千円	32,194	34,409	33,988	34,044	33,987	
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等								
①事業を始めたきっかけ	地方財務会計制度による。							
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)	金利の低さ、収入の伸びが期待できないことにより、きめ細かい公金管理が求められる。地方自治法の改正により特別職の収入役が廃止となつてから、一般職の会計管理者により人件費が削減されている。							
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)	指定金融機関について、交替制を導入してはどうかという意見があった。							

(4) 前回(平成26年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み																		
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価) (前回評価結果を踏まえた見直し内容) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	(予算への反映) <input type="checkbox"/> 削減(事業費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr></table> (人件費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr></table>) <input type="checkbox"/> 増加(事業費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr></table> (人件費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr><tr><td style="width: 40px; text-align: center;">0</td><td>千円</td></tr></table>) <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし	0	千円														
0	千円																	
0	千円																	
0	千円																	
0	千円																	
0	千円																	
0	千円																	
0	千円																	
0	千円																	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 市の公金出納事務を適正に行うため。
有効性 評価	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない <input type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 公金の収入・支出の管理は適正に行われている。
評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 類似事務業務がない。廃止・休止により各課が個別に行った場合、事務が煩雑になり効率的でないばかりか、迅速・正確性などに支障が出る。
効率性 評価	④ 事業費や人件費の削除余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	<input type="checkbox"/> 事業費の削除余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 公金取扱について、効率的運営と安全のために指定金融機関を設けて派出業務を行っているが、従来固定していた金融機関の交替により、複数の金融機関の相互競争を促し、事業費の削減や住民サービスの向上を図る。
公平性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求めている事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めている事業ではない 市の会計管理であるため、市民全体が受益者である。

3 計画の部(PLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 見直し(改革・改善) → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td><td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td><td></td><td></td></tr></table> <input type="checkbox"/> 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)	<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善			※担当課長、グループ長、担当者が記載																	
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善																						
<input type="checkbox"/> 公平性の改善																								
改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画) 指定金融機関の交替により、金融機関相互の競争を促し、市民サービスの向上を図る。	改革・改善による期待成果 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上	○																						
	維持			×																				
	低下			×																				
(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持) 改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じ場合も記入) 指定金融機関の輪番制を引くことにより、相互の競争意識が働き、交替時におけるチェック機能も期待できる。そのことにより、住民サービスの向上にも繋がり、より良い行政運営を行うことができるものである。また、新たにATMも設置されたことにより、利用者には利便性の向上も図られるものである。																								
(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																								
(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持)																								

評価対象年度	平成27年度	事務事業評価シート				作成日	平成28年	5月	18日		
事務事業名	議員研修事業				事業類型	研修					
担当部課G等	議会事務局		総務・議事グループ		記入者氏名	横山 明子					
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第6章 行財政運営の効率化による自立したまちづくり				□ 実施計画対象事業				
	施策名		3 多様な行政サービスを提供する								
	基本事業名		2 より便利な行政サービスの構築								
予算科目	一般会計	款 01	項 01	目 01	事業名 議員研修事業	根拠法令	議会基本条例				
事業期間	□ 単年度のみ				■ 単年度繰返 (開始年度 年度～)		□ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)				
事業概要											
【全体概要】 議会運営委員会や常任委員会の所管事項調査について、先進地視察や調査を通し議会の政策形成機能の充実を図る。 議員の議会活動や市政についての見識を高めるために、研修会を実施する。(有識者による研修や研修会の参加)					【業務内容】 調査研修視察の実施 議会研修会の実施						
1 現状把握の部(DOシート)											
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移						単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (計画)	30年度 (計画)
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		④対象指標(対象の大きさを表す指標)									
市議会議員		市議会議員				人	22.	22.	18.	18.	18.
							0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な事務事業のやり方)		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)									
調査研修視察の実施 議会研修会の実施		他団体開催研修会参加回数				回	4.	4.	4.	4.	4.
		委員会調査視察回数				回	5.	3.	5.	5.	5.
		研修会開催回数				回	4.	1.	4.	4.	4.
							0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)		⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)									
議員の見識を高め、市政への政策提言能力の向上を図る。		議員提出付議事件及び政策提言数				件	8.	5.	10.	10.	10.
							0.	0.	0.	0.	0.
							0.	0.	0.	0.	0.
							0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(計画)	30年度(計画)	総事業費			
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	事業費計(A)	千円	1,284	726	3,734	3,734	3,734	0			
人件費	正規職員	千円	1,550	1,660	1,660	1,660	1,660	0.25人	1,660	0.25人	
	正規外職員	千円	0	0	0	0	0	0.00人	0	0.00人	
	人件費計(B)	千円	1,550	1,660	1,660	1,660	1,660	1,660			
投入量(A)+(B)		千円	2,834	2,386	5,394	5,394	5,394				
(3)事務事業の環境変化・市民意見等											
①事業を始めたきっかけ		議員の政策形成能力や知識を高めることを目的に研修会を開催、また、常任委員会等の所管事項調査を行うため先進自治体等の調査視察を実施する。									
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		議員の調査視察に対して、平成24年度に住民監査請求があったため、調査視察は、明確な目的をもって、必要最小限の経費で実施している。									
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		従来、調査視察は補正予算対応としていたが、調査視察に必要な予算は当初予算で確保すべきとの意見があった。									

(4) 前回(平成25年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価)	(前回評価結果を踏まえた見直し内容)	(予算への反映)
	<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持	議会報告会、議会だより等を利用し、どのような政策提言をしたか周知していく	<input type="checkbox"/> 削減(事業費) 0 千円 (人件費) 0 千円 <input type="checkbox"/> 増加(事業費) 0 千円 (人件費) 0 千円 <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？ ●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？ ●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 議員の研修は、市政の政策提言や議員の資質向上のため必須の事業である。
有効性評価	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？ ●成果が一部の対象者に限定されていませんか？ ●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input type="checkbox"/> 余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 議員研修を行って議員の識見を高め、必要な調査視察を行うことにより市政の政策提言に結び付けることを成果としているため、一層の研修を行うことで成果の向上は見込める。
評価	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？ ●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない <input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない <input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 類似の事業はないため、統廃合の余地はない。 研修の必要性があって実施している事業である。
効率性評価	④ 事業費や人件費の削除余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？ ●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？ ●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	<input type="checkbox"/> 事業費の削除余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削除余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) 効率的な交通手段の選択やビジネスホテルの利用等、最小限の経費で目的達成を図る。
公平性評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？ ●受益者負担を求める事業ではない負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input type="checkbox"/> 適正である <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない 特別職の公務員である議員の研修事業であるため受益者負担を求める事業ではない。

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性) ※担当課長、グループ長、担当者が記載

<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し(改革・改善)	<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------

現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

改革・改善の具体的な内容(改革案・実行計画)
 研修の機会を増やし、議員の識見を高め、市政への政策提言能力の向上を図るため、経費削減に努め、意義のある研修事業を実施する。

改革・改善による期待成果

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上		○	
	維持			×
	低下			×

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載

<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------

改革・改善の具体的な内容(1次評価者と同じの場合も記入)
 議員の識見を高め、市政への政策提言能力の向上を図るためにも、より有効な研修事業を進めるが、その成果をどのように市民に伝えていくかが課題。

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))

<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)

<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------